

市政 報告

NO.4

TEL 076-464-3927

FAX 076-464-3928

E-mail toyama@takatamari.com



たかたまり

富山県立富山東高等学校卒業
元 税務署職員

<http://takatamari.com>

平成 29 年 6 月定例会
自由民主党 一般質問 を行いました！
(要旨を抜粋します)



【1】子育てに関することについて

①4月1日旧総曲輪小学校跡地にオープンした総曲輪レガートスクエア内の「産後ケア応援室」、「病児保育室」、「こども発達支援室」について、本当に必要としているお一人おひとりに情報をお届けするという強い想いで、発信力強化を行ってはどうか？その方法や範囲についてもお尋ねします。

開設前より「広報とやま」、市のHP、特別フォーラムやシンポジウムを行うなど、市民全体に広く周知してきたところです。

また保健福祉センターや、産婦人科等にもパンフレットでの周知をはかってきています。今後は、関係団体等と連携しながら市内企業に勤務する女性社員に向けた発信も検討していきます。

②子育て環境を考えると、父親の育児への参加は、とても大切と考えます。働き方改革の一つとしても、市内企業の男性への育児休業の取得促進と、市役所男性職員が率先して取得されることについてどのようにお考えですか？

市の男性職員の育児休業取得については、女性職員となんら差がなく取得できるようになってはいますが、女性職員ほどの取得率はなく今後推進することも踏まえて、今補正予算において、取得促進を行った事業主にも、取得した男性社員にも、奨励金制度を設けたところで、その周知にも努めます。

③人口減少問題や人手不足という課題を抱える富山市も、高校生以下の子どもを持つ「ひとり親家庭」の移住促進を図ることで、移住する親子も、働き手不足の企業も、富山市もwinwinwinになると考えます。他都市における実績もふまえて今後検討されてはいかがでしょうか？

富山市のひとり親家庭へのサービスは、充実したものになっています。移住促進については、今後パイプ役となる団体等の調査研究もおこなっていきます。

【2】農業の活性化について

①後継者不足問題が顕著な農業について、農業サポーターの育成と確保をどのようにされ、どのような活動に結び付けていく計画かお聞かせください。

農業サポーターの養成と登録について、年々内容も充実させてきているところです。今後も農家と連携するなどより実践的な研修内容となるよう努めます。また、農家と農業サポーターをマッチングなど、一層の周知も行う活動範囲を広げます。

②「耕作放棄地」が年々増加している現状で、どのように有効活用していくべきかその対策についてお聞かせください。

これまでに耕作放棄地8haを再生させてきました。また大沢野塩地区など有効活用モデル事業も行っているところです。今後の対策として、国や県、農協などの関係機関と連携をさらに強化しながらこれまでの取組みを引き続き推進してまいります。

【3】犯罪被害者等の支援について

①誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指していくうえで、犯罪のない暮らし・まちづくりは富山市民の願いです。何の落ち度もない市民がある日突然、被害者になる…加害者は人権保護の立場で守られても、被害者を社会的に守ってくれる制度はありません。国の「犯罪被害者等基本法」に地方公共団体の責務が記されていることをふまえて、富山市独自としての被害者等支援を検討されてはいかがでしょうか？

とやま被害者支援センターへ建物の無償貸与を行ってきています。また常勤支援員の拡充に対しても財政支援を充実したところで、今後も警察や支援センターと情報交換を通じ、富山市独自の条例に対し調査研究していきます。

【4】民生委員・児童委員の課題と対応について

民生委員の活動内容は、常に地域社会の中にあつて住民に寄り添いながら幅広く行われてきたものです。しかし課題も多くなっています。多様化する民生委員・児童委員の活動に対し、その活動支援方法を検討されることを提案いたしますがどのようにお考えでしょうか？（いくつかの提案を述べる）

また、休日や夜間でも電話連絡がつながる体制を検討されたく願いますが、いかがでしょうか？

民生委員の活動を知れば知るほど、私たち議員も含めて、全体の奉仕者である地方公務員がその地域の住民のためにサポート体制を強化していくことが必要であり、そのうえで民生委員の活動環境整備は欠かせないと考えますので、前向きな検討をお願いし、私の質問を終わります。

市では、市内 32 か所にある地域包括支援センターときめ細やかな情報交換など行えるようにしてきたところ。ご提案の 1 区域複数担当制については、全国的に勧められているものであり、今後の推移を見守っていきます。ICT 導入については現時点では導入を考えていないが今後その有用性や費用対効果を調査研究していきます。民生委員に大変な負担をおかけしていることは十分認識しており、協議会と絶えず連携を密にしていきたいと思います。

また休日や夜間の緊急連絡網については周知徹底を図り、適切な対応を心がけてまいります。

平成 29 年 6 月 補正予算の内容（一部）

①富山市ホームページのスマートフォン対応業務委託

昨年12月定例会において、「たかたまり」初質問した内容です。若者を中心に、いまやスマートフォンで検索される方が激増しています。観光においても、選ばれる都市「とやま」においても必要なものであります。今後はその構成や費用対効果、また発信方法についても担当課と協力していきたいと思

②総合体育館第1アリーナ4面スクリーン設置業務委託

集客能力の向上と地域の賑わい創出拠点として、市総合体育館の利用促進を図る目的で設置されます。

③富山市中心市街地カラス対策推進事業委託

夕暮れ時に多くのカラスが群舞する光景やふん害が見らる。都市の美観を向上させるため、個体数を減少させることにより都市のイメージアップを図るもの。と同時に個体数が減少することで、農村部での被害数が減少することを期待します。

④大手モール景観バナーフラッグ掲出施設整備工事

イベントや行事の際に、大型の景観バナーフラッグを掲出することで、来街者の高揚感を高め、イベントをより印象付けるなど、まちなかの賑わいを効果的に演出し、「誰もが自然と歩きたくなる歩行空間」へ向け環境整備を行

⑤水産物供給基盤整備事業委託

国・県の補助事業を活用し、漁港施設防災対策及び長寿命化対策を実施するものです。今年度の漁港施設防災対策実施設計は、四方漁港施設機能強化対策として、国に1/2、県に1/4、の補助率で行います。

⑥スーパーシニア活用促進人材バンク

長年の勤務経験による優れた技能や高度なノウハウを持ち、働く意欲のある65歳以上の高年齢者と、即戦力となる人材を求める企業とのマッチングを行う仕組みを構築することで、高年齢者の活躍機会の拡大を図ります。


⑦不育症治療費助成事業

妊娠後に流産や死産を繰り返す女性が、不育症の検査・治療を受けることで出産につながるよう支援するものです。

⑧孫育てセミナー開催事業

祖父母を対象とした「孫育てセミナー」の開催や、祖父母向けに育児情報を提供する「孫育て手帳」の開催や、祖父母向けに育児情報を育児情報を提供する「孫育て手帳」の配布により、子育てについて学ぶ機会を創出し、孫や地域の子供たちの健やかな成長につなげるものです。

ご意見・ご要望はコチラまで

 FAX 076-432-0874

 E-mail : toyama@takatamari.com



必ず、目を
通します！